

# ハイブリッド式加湿器 について知ろう

1台あれば1年中、快適に使える加湿器。冬の乾燥、風邪やインフルエンザ予防。花粉が飛散する春の時期。夏のエアコンによる乾燥防止など・・・。  
また、オフィスでは冷房や暖房で室内は、年中乾燥しているもの。今や加湿器は、季節を問わないアイテムになっています。

## ハイブリッド式とは？

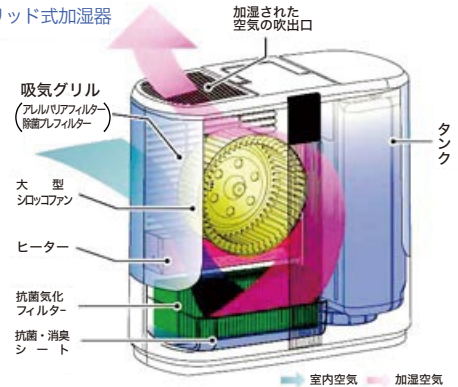
「気化式」と「温風気化式」を組み合わせるのが、ハイブリッド式です。湿度が低いときは「温風気化式」ですばやく加湿し、設定湿度に近づくと「気化式」で加湿量を調整します。

気化式：水を含んだ抗菌気化フィルターに風をあてて加湿

温風気化式：ヒーターで加熱した温風をあてて加湿

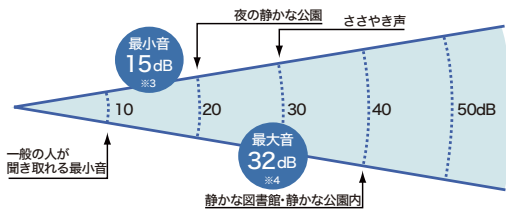
(スチームファン式や超音波式のように蒸気や霧が発生しません。)

ハイブリッド式加湿器



## 「省エネ」「安心」「快適」な「ハイブリッド式」

- 省エネ：湿度に応じて方式を切り換えるので経済的！
- 安心：水や吹出口が熱くならないので、万が一転倒したときも安全。小さなお子様のいるご家庭でも安心！
- 快適：自動センサーが付いているから、快適湿度に自動でコントロール！就寝時にも快適にご使用いただけます。



## 加湿器Q&A

Q. 湿度設定は何%が効果的？

A. 一般的には次のような湿度が理想的といわれています。

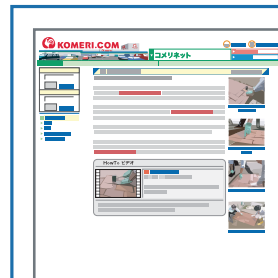
- インフルエンザ予防・・・50～60%
- お肌の乾燥予防・・・55～65%
- 花粉の飛散予防・・・50～55%

また、インフルエンザウイルスの多くは乾燥だけでなく、気温が低いときにも活発に動き始めるため、お部屋の湿度は20～25℃に保つことをおすすめします。

Q. ハイブリッド式と他の方式のちがいは？

A. ダイニチの加湿器は「ハイブリッド式」ですが、このほかにも加湿器はいろいろな方式があります。

	スチーム(ファン)式	ヒーターレス(気化)式	ハイブリッド(温風気化/気化)式
おもな加湿方式	水をヒーターで加熱し、水蒸気で加湿。	水を含んだフィルターに風をあてて加湿。	ヒーター フィルター 水を含んだフィルターに風または温風をあてて加湿。
特長	●加湿量が多い。 ●暖かい加湿ができる。	●水が熱くならない。 ●電気代が安い。	●水が熱くならない。 ●温風気化式運転の時は急速に加湿できる。
メモ	●加熱するため、吹出口が熱くなる。 ※高温にならないものもある。	●送風ファンの音がする。 ●急速に加湿することはできない。	●送風ファンが音がする。 ※ダイニチは最小音15dBの静音設計！



コメリ・ドットコム「HowTo情報」には、DIY情報、住まいや暮らしに役立つノウハウが満載です。

▶アドレスはこちら・・・

<http://www.komeri.com/howto/>